

## グループホーム「櫻」第8回運営推進会議議事録

日時 平成20年5月27日(火) 14:00～15:10  
場所 グループホーム「櫻」 1F 食堂  
出席者 運営推進会議委員  
逗子市福祉部介護保険課 課長 和田 一 幸  
葉桜自治会 副会長・福祉部長 杉浦 強 司  
逗子市地域包括支援センター 管理者 木村 浩 介  
(委員5名中3名出席)  
医療法人社団柏信会 理事長 角野 禎 子  
看護部長 武江 友 子  
グループホーム「櫻」 管理者 菅谷 弘 子  
事務長 遠藤 勝 三

### 会 議 概 要

#### 1. 開会の辞

管理者は定刻になったので、各委員に本日の出席を謝し(欠席者2名) 会議次第により角野理事長に挨拶を要請。

#### 2. 理事長挨拶

角野理事長は各委員に出席の労を謝し、今後における在宅介護の諸問題は、特に高齢者人口の増加に伴う老老介護の現状について、その困難さに言及、グループホームもこれらを踏まえて運営に当たって行かねばならないと強調、各委員の協力を要請し挨拶とした。

#### 3. 議案

管理者は理事長挨拶終了後、議事の進行及び報告等を事務長により行うことを各委員に告げ了承を得た。

事務長は配布資料の確認をした後、会議次第に基づき報告説明を行った。

#### 4. 議題

##### (1) 報告事項

ア 運営状況(現況)等について

：入居者の現況

事務長は第7回運営推進会議(20. 2. 26)以降における変動状況の概要について別紙資料により説明。

特に入居女性が体調不良により4月4日に青木病院に入院加療中、

同 20 日にご逝去された事を報告。(入院から 17 日目、享年 87 歳)

なお、プライマリケアまでとは行かないが、櫻の介護に対しご家族から感謝の言葉を頂いた旨を補足した。

角野理事長はグループホームでの生活は難しい状況であったが、ご家族の要望等を踏まえ入所したが、よく介護サービスが提供できたと、その労を多とした。

次に現況については資料により前回からの変動状況を説明。

主な変更事項：入退所 1 名、加齢者 6 名、介護度変更 2 名

(イ) 活動状況について

資料「さくら」3月号及び4月号により主な行事の写真を紹介、5月分行事予定表により今後の活動の概要を説明し特に天候にもよるが屋外活動を重視して行きたい旨を補足した。

(2) 「一緒に楽しむ」について

第7回運営推進会議において次回より会議の「テーマ」を設け、その結果を運営に反映させて行くことになり、今回は第1回目として「一緒に楽しむ」をテーマとし「櫻」より提案された。

事務長より「一緒に楽しむ」と言う事はやや総論的で具体性に欠けるテーマですが、施設利用者と地域の関りの中で、ご一緒に出来る行事等があればご提案頂き、結果を具体化してゆきたい。

例えば、盆踊り、お祭りなどへの参加、敬老会への参加、学校・幼稚園・保育園の行事への参加、又はホームへの行事にお招きする。(ボランティア等の演奏会)等、ご一緒させて頂く事が可能な範囲でご提案ご検討を頂きたい旨を補足した。

※ 主な情報提供は以下の通り。

：逗子市委託事業で月1回、町内等の会館を利用して世代間交流を図っている。小学生以上の学生の学習の一環。

：葉桜自治会館においてホットサロン（若い親児）とシニアサロンをドッキングして効果を上げている。

：葉桜自治会のお祭り 7月26日～27日

：湘南の凧（もやい）の施設行事

：逗葉地域の保育園、幼稚園の各種行事

：池子会（ディサービス）での生け花教室

：各施設においては見学、参加等に対し協力はしてくれると思われる等、情報と提案がなされた。

いずれにしても、「櫻」利用者のニーズに合った施設行事への参加となるので、「櫻」自身が各施設に伺い情報を収集し協力を要請して、運営に反映

できるものから実行して行く事となった。

なお、今回は8月26日火曜日午後2時開催を決定し会議を終了した。

会議終了後座談会形式で意見交換に入ったが議題外もあり記録は割愛する。

#### 5. 閉会の辞

その他特に問題発言等もなく、予定時間も少し過ぎたのを見て管理者は本日の出席に感謝し閉会を宣した。